

外部からの評価

ESG投資インデックスへの組み入れ [▼](#)

社外からの認定・評価 [▼](#)

ESG投資インデックスへの組み入れ

FTSE4Good Global Index Series^{※1}

「FTSE4Good Global Index Series」は、ロンドン証券取引所グループ（LSEG）の完全子会社であり、グローバルなインデックスプロバイダー・FTSE Russell^{※1}が開発した株価指標です。環境、社会、ガバナンス（ESG）を強力に実践する企業のパフォーマンスを測定するために設計されています。



[▶ FTSE4Goodウェブサイトはこちら](#) [📄](#)

※1 FTSE Russell (the trading name of FTSE International Limited and Frank Russell Company) confirms that Marubeni Corporation has been independently assessed according to the FTSE4Good criteria, and has satisfied the requirements to become a constituent of the FTSE4Good Index Series. Created by the global index provider FTSE Russell, the FTSE4Good Index Series is designed to measure the performance of companies demonstrating strong Environmental, Social and Governance (ESG) practices. The FTSE4Good indices are used by a wide variety of market participants to create and assess responsible investment funds and other products.

FTSE Blossom Japan Index^{※2}、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index^{※3}、MSCI日本株女性活躍指数^{※4}

FTSE Russellにより構築された「FTSE Blossom Japan Index」は、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを測定するインデックスで、FTSE Japan All Cap Indexに対しインダストリー・ニュートラルとなるよう設計されています。また、銘柄の組み入れ基準には国連の持続可能な開発目標（SDGs）を含む既存の国際基準から導出された、FTSE4Goodの組み入れ基準を使用して作成されています。

同じく、FTSE Russellにより構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

「MSCI日本株女性活躍指数」は、MSCI社によって開発され、各業種から性別多様性が高い日本企業が選ばれています。

これらのインデックスは、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が公募したESG投資のためのインデックスに選定されています。（2022年3月現在）



[▶ ウェブサイトはこちら](#) [📄](#)



[▶ ウェブサイトはこちら](#) [📄](#)

2021 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)

[▶ ウェブサイトはこちら](#) [📄](#)

※2 FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標) はここに丸紅株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan IndexはグローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス (ESG) について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

※3 FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標) はここに丸紅株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

※4 The inclusion of Marubeni Corporation in any MSCI Index, and the use of MSCI Logos, Trademarks, Service Marks or Index Names herein, do not constitute a sponsorship, endorsement or promotion of Marubeni Corporation by MSCI or any of its affiliates. The MSCI Indexes are the exclusive property of MSCI. MSCI and the MSCI Index Names and Logos are Trademarks or Service Marks of MSCI or its affiliates.

社外からの認定・評価

「なでしこ銘柄」に選定

丸紅は、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「なでしこ銘柄2015」「なでしこ銘柄2017」に選定されました。「なでしこ銘柄2017」には、当社を含め47社が選定されています。

「なでしこ銘柄」は、2012年度より、経済産業省が東京証券取引所と共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を選定・発表しているものです。「女性のキャリア促進」「仕事と家庭との両立サポート」の2つの枠組みで評価が行われ、財務面でのパフォーマンスも良い企業が選定されています。選定された企業は、「多様な人財を活かすマネジメント能力」や「環境変化への適応力がある」という点で、「成長力のある企業」であるとも考えられます。また、2019年には、「準なでしこ2019」に選ばれています。



関連ニュースリリース

- ▶ 「なでしこ銘柄2017」に選定された件 [338KB]
- ▶ 「なでしこ銘柄2015」に選定された件 [249KB]

「えるぼし」認定を取得

丸紅は、女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況などが優良な企業として、厚生労働大臣より「えるぼし」企業として認定を受けました。「えるぼし」は、2016年4月1日に施行された「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)に基づいて届出を行った企業の中から認定されます。丸紅は、3段階中2段階目の認定を取得しました。丸紅は、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」施行を契機に、女性活躍推進に関する行動計画を定め、女性人財の採用と育成の強化に取り組んでいます。



関連ニュースリリース

- ▶ 女性活躍推進法に基づく優良企業として「えるぼし」企業認定を取得 [116KB]

女性活躍推進法に基づき策定した行動計画

- ▶ 丸紅株式会社 行動計画 (第2期) [145KB]

「プラチナくるみん」認定を取得

丸紅は、子育てをより高い水準でサポートする特例認定企業として、厚生労働大臣より「プラチナくるみん」認定を取得しました。






「ワークライフマネジメント」を推進し、社員一人ひとりがライフステージに関わらず、持続的なキャリア形成を通じて成長することを支援し、高いパフォーマンスを発揮し続ける環境をより一層整えていきます。



関連ニュースリリース

▶ 「プラチナくるみん」認定を取得

次世代育成支援対策推進法に基づき策定した行動計画

- ▶ 丸紅株式会社 一般事業主行動計画（第1期）  [90KB]
- ▶ 丸紅株式会社 一般事業主行動計画（第2期）  [75KB]
- ▶ 丸紅株式会社 一般事業主行動計画（第3期）  [100KB]
- ▶ 丸紅株式会社 一般事業主行動計画（第4期）  [80KB]
- ▶ 丸紅株式会社 一般事業主行動計画（第5期）  [70KB]

「健康経営優良法人2021（ホワイト500）」への選定

丸紅は、優良な健康経営を実践している法人として、経済産業省と日本健康会議により「健康経営優良法人2021（ホワイト500）」に認定されました。

「健康経営優良法人2021（ホワイト500）」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰するものであり、丸紅は4年連続で認定されました。

丸紅は、社員の健康保持・増進を重要な経営課題として認識し、社内健康管理体制の充実、生活習慣病をはじめとする重大疾病の重症化予防の徹底等に努めてきました。近年では、各種がん検診の費用補助拡充、特定年齢を対象とする費用全額会社負担の人間ドック・脳ドックの実施等の疾病対策に加えて、メンタルヘルス対策も手厚く実施しています。




「健康経営銘柄」への選定

丸紅は、2015年に経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄」に選ばれました。これは、東京証券取引所の上場会社の中から、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営^{※5}」に優れた企業を選定するもので、2015年3月期より開始されました。丸紅では、社員の健康を増進するべく健康管理体制を高度化し、より充実した社会生活・人生を送ることができるようサポートしています。今後も、健康投資を推進しグローバル競争力を高めていきます。



※5 健康経営：特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標。

関連ニュースリリース

▶ 「健康経営銘柄」に選定された件  [117KB]

日本の人事部「HRアワード2018」 企業人事部門優秀賞を受賞

12万人の会員を有するHRポータルサイト「日本の人事部」主催の「HRアワード2018」において、丸紅の「既存の枠組みを超える『人材』×『仕掛け』×『時間』の施策」が、企業人事部門優秀賞を受賞しました。

グリーンボンド

[フレームワーク](#)
[セカンドパーティ・オピニオン](#)
[グリーンボンド発行実績](#)

フレームワーク

当社は国際資本市場協会（ICMA）が定めるグリーンボンド原則2021に基づき、以下のグリーンボンド・フレームワークを策定しました。

[> グリーンボンド・フレームワーク](#)

セカンドパーティ・オピニオン

当社が策定したフレームワークについて、サステイナリティクス社より、グリーンボンド原則との適合性に対する外部評価（セカンドパーティ・オピニオン）を取得しました。

[> セカンドパーティ・オピニオン（サステイナリティクス社）](#)

グリーンボンド発行実績

銘柄	2026年満期米ドル建て無担保普通社債（グリーンボンド）
発行総額	5億米ドル
利率	1.577%
年限	5年
払込期日	2021年9月17日
償還期日	2026年9月17日
資金用途	再生可能エネルギー、FSC/PEFC 認証付き植林事業、上下水道事業、マグネシウムリサイクル製錬事業
ニュースリリース	> 米ドル建てグリーンボンドの発行について

ESG対照表

サステナビリティサイトに掲載されているコンテンツをESGの項目別に一覧表示しています。「●」からサステナビリティサイト内の該当箇所または掲載ページにリンクします。最新の情報は、サステナビリティサイトをご覧ください。

サステナビリティ全般	考え方	●
	推進体制	●
	基盤マテリアリティ	●
	環境・社会マテリアリティ	●
	マテリアリティの特定・見直しのプロセス	●

		方針	目標	体制	取り組み	データ	イニシアティブへの参加	外部との協働
E	環境マネジメント	●	●	●	●	●	—	—
	気候変動対策への貢献	●	●	●	●	●	●	●
	持続可能な森林経営、森林保全への貢献	●	—	—	●	●	●	—
	生物多様性と生息環境の保全	●	—	—	●	—	●	—
	水マネジメント	●	—	—	●	●	●	—
	サプライチェーン	●	—	—	●	—	●	—
S	人権の尊重	●	—	●	●	—	●	—
	サプライチェーン	●	—	—	●	—	●	—
	労働安全衛生	●	●	●	●	●	—	—
	健康経営	●	—	●	●	●	—	—
	顧客に対する責任	●	—	●	●	—	●	●
	人財マネジメント	●	—	—	●	●	—	—
	ダイバーシティ・マネジメント	●	—	●	●	●	—	—

		方針	体制	その他	
G	コーポレート・ガバナンス	基本的な考え方	●	—	—
		ガバナンス体制	—	●	—
		取締役会及び監査役会の構成	—	●	—
		取締役及び監査役の選任理由	—	—	●
		取締役会の実効性評価	—	—	●
		役員報酬	●	—	—
		内部統制	●	—	—
	コンプライアンス	コンプライアンス体制	—	●	—
		コンプライアンス・マニュアル	●	—	—
		内部通報制度	—	●	—
		贈収賄防止	●	—	—
	リスクマネジメント	リスクマネジメント体制	—	●	—
		リスク一覧	●	—	●
	株主総会関係	招集ご通知	—	—	●
		決議ご通知	—	—	●